

令和5年度 ディベート小論文 ディベーターリサーチ メモ

1年 組 番 氏名

【本日の内容：小論文作成に向けて、必要な情報を集めよう。】

※今後の予定

- ・6/15(木)・・・テーマの確認。動画視聴+情報収集(リサーチ)
- ・6/22(木)・・・前半：リサーチの続き 後半：小論文作成(25分)
- ・7/13(木)・・・ディベート小論文(詳細は後日掲示)

1. 自分のテーマ・立場の確認

○日本は原子力発電をすべて廃止すべきである。是か非か。

A(1~10番)：肯定 **B(11~20番)：否定**

○日本はすべての乗用車を電気自動車に切り替えるべきである。是か非か。

C(21~30番)：肯定 **D(31~40番)：否定**



自分のテーマ・立場：[_____]

2. テーマに関する解説動画の視聴

- ・移動先の教室で動画を観る(約12分)



- ・教室へ戻り、クロームブックを使って小論文を書くためのリサーチを始める

	点数	3	2	1	0
課題の把握		設定されている課題を深く多面的に理解している。	設定されている課題をおおむね理解している。	設定されている課題を部分的にしか理解していない。	設定されている課題を理解していない。
小論文の書き方や構成		小論文としての段落構成が適切であり、正確で適切な表現で書いている。	小論文としての段落構成が適切であり、内容が理解できる表現で書いている。	小論文としての段落構成がほぼ適切だが、表現上の問題がややある。	小論文としての段落構成が不適切であり、表現上の問題も多い。
内容の論理性		テーマに対して深く考え、肯定否定の両方の主張を踏まえ、論理的に自分の意見をできており、一貫性がある。	テーマに対して深く考え、論理的に自分の意見を表現できている。	テーマに対して十分に考えることができず、自分の意見があいまいである。	テーマに対して考えることができていない。
独創的な内容		課題に即した独創的な内容であり、そのことが明確である。	独創的な内容とまでは言えないが、自分なりに見方を工夫している。	一般論を、工夫することなくそのまま主張として用いている。	主張にあたる内容が書かれていない。

構想

【序論-1 (Point)】主張(結論と対になる)

【序論-2 (Reason)】主張を支える根拠・理由

主張を支える根拠を述べよう

【本論-1 (Example, Explanation, Experience, Evidence)】根拠 (具体例・補足説明)

根拠を補強するための具体例を挙げよう

【本論-2 (Example, Explanation, Experience, Evidence)】根拠 (反論・再反論)

想定される反論とそれに対する再反論を書こう

(1) スライドや動画を見て分かったことや、自分が小論文を書くためにリサーチすべきだと思う内容を書き出しましょう。(箇条書きでもOK)

(2) リサーチした内容のメモを取りましょう。

※ 構想メモを書くための材料になります。しっかり書こう！

(2) リサーチした内容のメモ

ディベート小論文

1. 日時 令和5年7月13日(木)探究基礎の時間

2. 場所 各教室

3. 当日の流れ

- ①同じテーマの是・非でペアを組み互いの小論文を読む。(5分)
 - 日本は原子力発電をすべて廃止すべきである。是か非か。
 - 日本は全ての乗用車を電気自動車に切り替えるべきである。是か非か。
- ②読んだ小論文に対し反論を記入し、相手に返却する。(10分)
- ③反論に対し、どう再反論をして自分の主張につなげるか記入する。(10分)
- ④ループリックによる自己評価を行い、振り返りを行った後、小論文を提出。
(以下の4観点でチェックします)

	点数	3	2	1	0
課題の把握		設定されている課題を深く多面的に理解している。	設定されている課題をおおむね理解している。	設定されている課題を部分的にしか理解していない。	設定されている課題を理解していない。
小論文の書き方や構成		小論文としての段落構成が適切であり、正確で適切な表現で書いている。	小論文としての段落構成が適切であり、内容が理解できる表現で書いている。	小論文としての段落構成がほぼ適切だが、表現上の問題がややある。	小論文としての段落構成が不適切であり、表現上の問題も多い。
内容の論理性		テーマに対して深く考え、肯定否定の両方の主張を踏まえようと、論理的に自分の意見をできており、一貫性がある。	テーマに対して深く考え、論理的に自分の意見を表現できている。	テーマに対して十分に考えることができず、自分の意見があいまいである。	テーマに対して考えることができていない。
独創的な内容		課題に即した独創的な内容であり、そのことが明確である。	独創的な内容とまでは言えないが、自分なりに見方を工夫している。	一般論を、工夫することなくそのまま主張として用いている。	主張にあたる内容が書かれていない。

【連絡】

本日（6/15）の探究基礎は、以下の場所に
集まってください。

出席番号によって場所が異なります。

11H 1～20番 12H 1～10番	11H教室 (AB)	14H 1～20番 15H 1～20番	14H教室 (AB)
12H 11～20番 13H 1～20番	12H教室 (AB)	14H 21～40番 15H 21～40番	15H教室 (CD)
11H 21～40番 12H 21～40番 13H 21～40番	視聴覚室 (CD)	16H 1～20番 17H 1～20番	16H教室 (AB)
		16H 21～40番 17H 21～40番	17H教室 (CD)

※自分のテーマ・立場の確認

○日本は「原子力発電」をすべて廃止すべきである。是か非か。

A(1～10番)：肯定 B(11～20番)：否定

○日本はすべての乗用車を「電気自動車」に切り替えるべきである。是か非か。

C(21～30番)：肯定 D(31～40番)：否定

授業開始（11:20）の時点で移動完了して
いてください。座席指定はありません。